

目次

SPIRITUAL COMMONSENSE

地球を救う霊的常識3

第一部 死のテキスト

● 第一章 「死」とは何か？

臨死体験研究の限界	21	霊を認めない現代科学	33
心霊研究の方法	23	万物の中に生命エネルギーがある	34
すぐれた霊界通信	25	人間の生き方を歪めた現代科学の無知	37
死とは肉体と魂の分離	27	死の恐怖が諸悪の根源	40
死とは玉の緒の切断	29	延命治療、臓器移植	42

第二部 スピリチュアル・COMMONセンス六か条

第二章 正しい供養

何よりも人間とは何かを知ること	46	正しい霊の知識を学ぶことの大切さ	55
まず心霊研究を学ぶこと	49	まちがった宗教の供養	56
「人は霊」を知る絶対条件	50	死者を迷わす人間の想い	59
体験によって「人は霊」を知る	52	地球の新しい生き方は「人は霊」から始まる	63
正しい先祖供養の方法は？	69	自殺すると死後どうなるのか？	98
お盆やお彼岸はやった方がいいのか？	78	よりよい死を迎えるためには、どのように	
幼くして亡くなった子供はどうなるのか？	90	生きたらよいのか？	101

● 第一章 人は肉体の衣を着けた神です

〈人は神〉がネオ・スピリチュアリズムの
根本原理……………113

〈人は神〉が謳い文句の宗教……………116

〈人は神〉と〈人は霊〉の違いは大きい……………118

〈愛〉を謳っていないスピリチュアリズム……………122

人は神、されど悪役にもサタンにもなる
現実……………127

● 第二章 人は死後も生き続け、永遠に進歩向上します

現代人の致命的欠陥は永遠の生命を知らないこと……………133

近代科学の重大な責任……………135

宗教は死後の生活と魂の進歩を教えない……………140

死後も現実的な生活活動の世界だ……………142

死後の世界は進歩のための階層世界……………144

魂の浄化が顕幽を貫く生き方……………147

● 第三章 人が生まれたのは、宇宙進化の神の助手となるためです

まる反対の生き方をしている私たち……………	155
すべての迷いは「人は霊」を知らないから……………	158

他者も万物も自分、みんな神……………	165
愛によって万物は進化する……………	167

● 第四章 人の現在は、自分が過去にまいた種の

寸分狂いのない結果です

因果律は宇宙根源の法の一つ……………	175
幸不幸は見えるものでは測れない……………	176
魂の進歩が本当の幸福……………	178
自分の状況でどう生きるかが問題……………	179
すべて自己責任、すべて平等……………	180

カルマの神が記録し判断する……………	182
カルマは裏返しで表れる……………	183
人類のカルマ……………	185
人類のカルマを解消するには……………	186
カルマ解消の法……………	188

「寸分狂いのない」とは……………	191
カースト制は人類の一つの悲惨……………	194
百パーセント運命は自力で克服できる……………	196

現実面も転換する〈霊主肉従の真理〉……………	197
守護霊につながることに……………	198

● 第五章

エゴの種を捨てて愛の種をまくだけで、 自分と世界の未来が変えられます

地球人の知らなかった宇宙の真理……………	205
「人は肉体の衣を着けた神」をまず知ること……………	206
地球人の想念が現在の地球をつくっている……………	208
人間は肉体の檻 ^{おり} にとじこめられた神……………	210
私心を捨てて愛と奉仕に生きる……………	212

真理の裏返しをやっている地球人……………	214
問題は〈本当の愛とは何か〉……………	215
本当の愛を行うとなぜ未来は変わるのか……………	218
本当の愛は相手をも変える……………	222
本当の愛は自己犠牲の愛……………	224

本当の愛は地球をも浄化する	227
地球の次元アップにも関わっていく	228

本当の愛をもつには方法がある	230
真理の学習と実行で霊の目は開ける	234

● 第六章 人は神になるまで輪廻転生を続けます

最近の前生ブーム	239
スピリチュアリズムと再生	247
再生の内面機構	252
キリスト教と再生	259

インド思想と再生	263
ネオ・スピリチュアリズムと再生	267
〈生命の樹のことば〉と再生の意味	274